

2022年10月20日
凸版印刷株式会社

凸版印刷、欧州系建装材事業会社を統合

スペインの Decotec を 100%子会社化し、INTERPRINT グループとして欧州建装材事業を拡大

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は海外建装材事業を統合することによるグループ全体での相乗効果創出を目指し、傘下であるスペインの建装材印刷メーカーDecotec Printing, S.A.(本社:スペイン・カタルーニャ州、以下 Decotec)の残株 40%を取得、100%子会社化しました。同時に、同じくグループ企業のドイツ建装材大手 INTERPRINT GmbH(本社:ドイツ・アレンスベルク市、以下 INTERPRINT)に Decotec を譲渡し、新社名「IP Decor Spain S.A.U.」として 2022 年 10 月 17 日より新たなスタートを切りました。



IP Decor Spain S.A.U.

凸版印刷は、欧州現地法人である TOPPAN EUROPE GmbH(以下、TEU)により、2017 年 9 月に FINANCIERA MADERERA S.A.(本社:スペイン・ガリシア州、以下、フィンサ)の 100%子会社であった Decotec の株式の 60%を取得し、欧州初の建装材製造拠点として地産地消体制を確立しました。

その後、凸版印刷は世界有数の建装材印刷メーカーINTERPRINT を 2019 年に 100%子会社化し、世界 7 ヶ国 8 製造拠点のグローバルプラットフォームを構築。地産地消エリアの飛躍的な拡大とグローバル建装材事業の推進をスタートさせました。

今回は、TEU により、フィンサから Decotec の残株 40%を買い取り、同時に同株式 100%を INTERPRINT に譲渡し、欧州建装材事業会社の INTERPRINT グループへの統合を実施しました。

今後 Decotec は新社名「IP Decor Spain S.A.U.」として、INTERPRINT の傘下で運営され、INTERPRINT グループの 9 番目の生産拠点として、INTERPRINT の製品ポートフォリオ拡大や、地中海地域や中央アメリカ市場への進出強化に貢献していきます。

■凸版印刷の建装材事業について

凸版印刷は 1956 年より建装材印刷事業に着手し、家具・建具・床などの表面化粧材の開発・販売を行ってきました。1971 年から海外にも営業拠点を設置し、アメリカやヨーロッパ、アジアなどグローバルな事業展開を行っています。また 1988 年にはアメリカ・ジョージア州に建装材印刷工場(Toppan Interamerica)を設立。2017 年にスペインの Decotec、2019 年にドイツの INTERPRINT を子会社化し、海外での製造・販売体制を強化し、より高い意匠性と機能性を持つ建装材製品・空間の実現に貢献しています。

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上